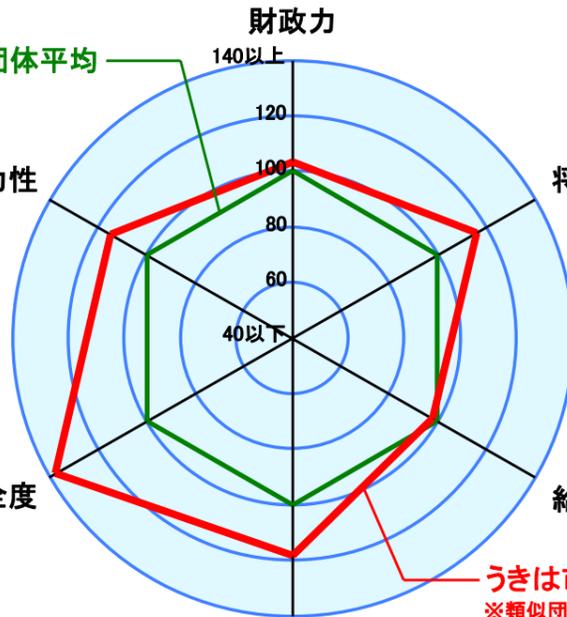


# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

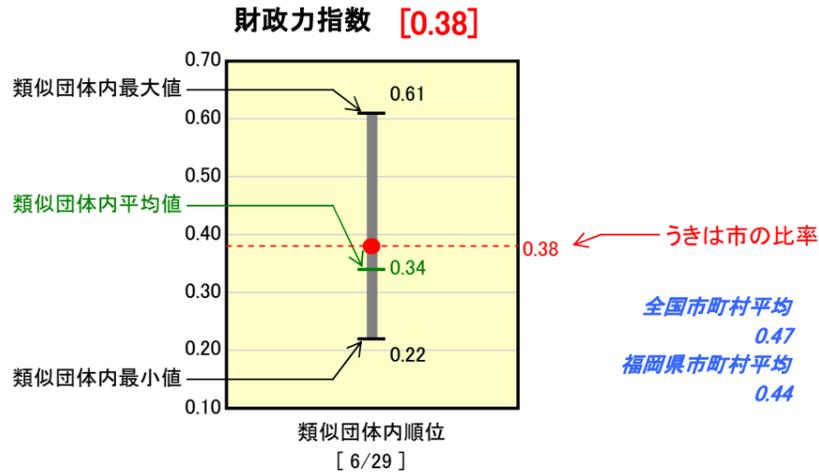
## 福岡県 うきは市

人口	34,101 人(H17.3.31現在)
面積	117.55 km <sup>2</sup>
歳入総額	14,145,673 千円
歳出総額	13,898,312 千円
実質収支	216,220 千円

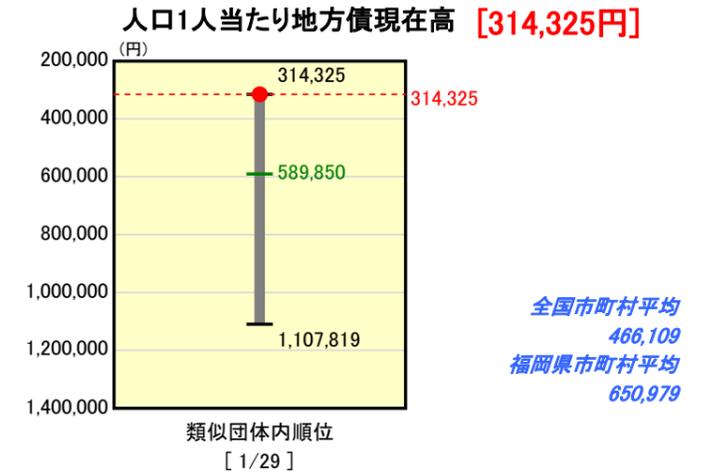


※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

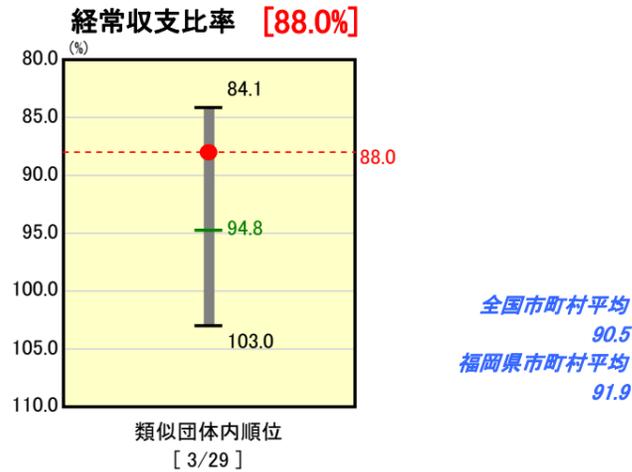
### 財政力



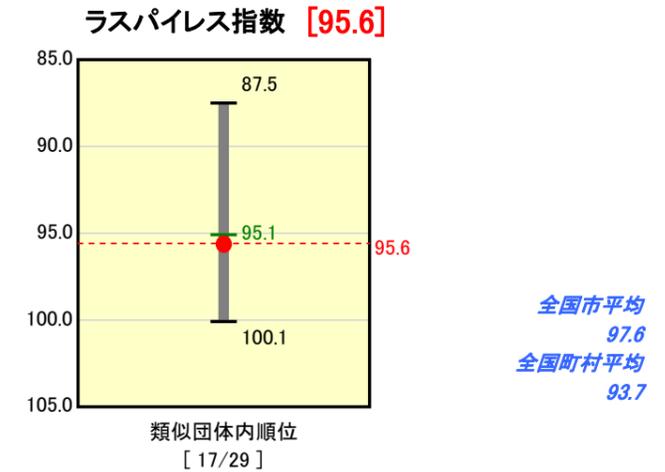
### 将来負担の健全度



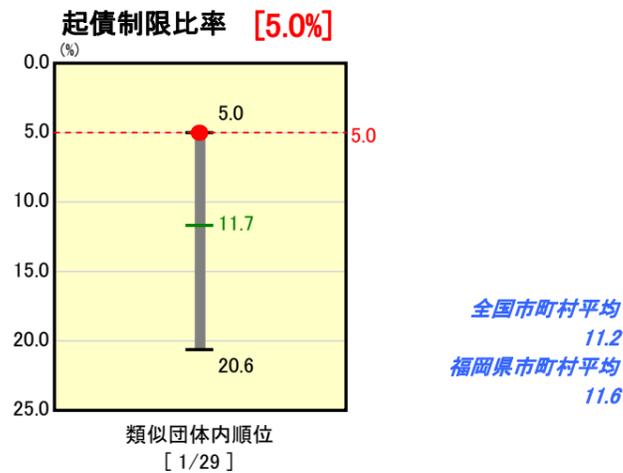
### 財政構造の弾力性



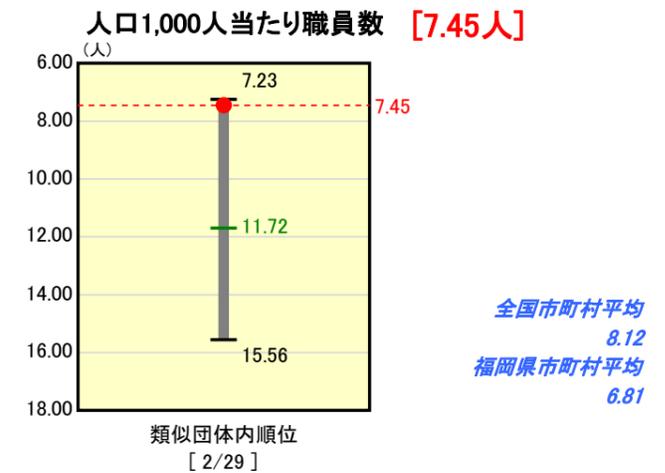
### 給与水準の適正度(国との比較)



### 公債費負担の健全度



### 定員管理の適正度



### 分析欄

○財政力指数  
平成17年3月20日合併により、うきは市となり、合併による財政基盤の強化に努めているところである。歳出削減、定員管理・給与の適正化、地方税の徴収強化等の取組みを通じて財政基盤の強化に努める。

○経常収支比率  
88.0%と類似団体平均を下回ってはいるが、近年、扶助費・公債費・繰出金等の増加により急激な上昇傾向にある。今後とも、事務事業の見直しをおこない、優先度を厳しく点検し、事業の廃止・縮小を進め、経常収支比率が上昇することのないように努める。

○起債制限比率  
起債事業の適切な実施に配慮し、5.0%と類似団体では最低の水準となっている。今後は合併特例債の活用が見込まれているが、事業の必要性・内容等を十分に検討し、安易な起債発行を抑制し、引き続き水準を抑える。

○人口1人当たり地方債現在高  
起債事業の適切な実施に配慮し、現在のところ類似団体では最低の水準となっているが、今後は合併特例債の活用が見込まれ、事業の必要性・内容等を十分に検討し、安易な起債発行を抑制し、引き続き水準を抑える。

○ラスパイレス指数  
95.6と類似団体平均とほぼ同水準となっているが、今後も、手当等の見直しをおこなう等、より一層の給与の適正化に努める。

○人口1,000人当たり職員数  
過去からの新規採用抑制策により類似団体平均を下回っている。今後も、合併に係る新市建設計画に基づき、今後10年間で23人の人員削減をおこない、定員管理の適正化にさらに努める。